

関係者各位

2022年(令和 4年)1月 15 日

社会福祉法人 広島聴覚障害者福祉会
アイラブ作業所 施設長 沖本浩美

新型コロナウイルス感染症の発生からの経過報告 第4報

平素は、当作業所の運営に御理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

13日(木)以降の経過報告です。

本日1月15日(土)朝、新たに職員1名の新型コロナウイルス陽性が判明いたしました。現時点で法人内で7人の陽性者が出ております。今は、引き続いて、1月以降に通勤通所した全職員、全仲間のPCR検査をお願いし、結果とともに感染状況を確認中です。

現在、検査をお願いしている職員30名のうち8名、仲間38名の内17名の陰性報告がありました。

(15日午後時点)。明日以降、検査結果がほぼ集約されてきます。感染の拡大がないとしっかり確認できた時点で、職員全体会議を行い、今後の感染防止対策や、今後感染が確認された場合のフローチャートの共有を行います。作業所再開の見通しを持ちながら奮闘中です。この週末にも、多くの職員、仲間の皆さんがPCR検査を受けられます。今しばらく、引き続きの自宅待機と健康観察をお願いします。

追記

○全職員、全仲間のPCR検査の結果待ちの期間、1月17日(月)、1月18日(火)、1月19日(水)は、作業所はお休みとさせていただきます。その間に、再開準備を進めて参ります。

○仲間の皆様には引き続き自宅での健康観察を続けていただきますが、発熱・咳等の症状のある場合、速やかに作業所携帯(070—1735—7027)までご連絡ください。すでにFAX配付をしております、コロナウイルス健康観察表をご活用下さい。

○1月14日(金)は仲間の皆さんの給料日でしたが、休所中のため支給ができておりません。作業所再開後、速やかにお支払いができるように準備していきますので、ご了承下さい。

仲間の皆様、ご家族、関係者の皆様、並びに、地域の皆様には、多大なるご心配、ご迷惑をお掛け致します。今後も、感染の拡大防止に取り組んでまいりますので何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

◎第5報は1月18日(火)頃になる予定です。